

報道関係者各位

2021年10月11日
株式会社 富永調剤薬局

薬局の待ち時間を最大95%節約※¹できるコロナ禍の新サービス『おくすり宅配便』をはじめました

岡山市・倉敷市を中心に20店舗の調剤薬局（富永薬局・とみなが薬局）を展開している株式会社富永調剤薬局（本社：岡山県岡山市南区、代表取締役：富永民雄）では、処方せん薬を配達する『おくすり宅配便』を、2021年10月より岡山市・倉敷市の10店舗（※2）で開始しました。

薬局で待ち時間がかかる理由

「病院で何時間もかかってやっと帰れると思ったら今度は薬局。何でこんなに待たされるんだろう？」と不満をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。じつは調剤薬局では、患者さんに薬を渡すまでにオモテには見えていない薬剤師の業務があります。

① 処方せんの確認（処方監査）

まず初めに薬剤師が処方せんの内容を確認します。処方せんの内容で疑わしい点がある場合や処方された薬について疑問がある場合には、処方医に問い合わせることが義務づけられています。

② 処方せんの内容を調剤システムに入力

続いて処方せんの内容を保険調剤用のパソコンに入力します。これによって薬の説明書などの印刷物が出てきたり、健康保険の種類による患者さんの自己負担金（お会計）がわかります。

③ 薬の準備と再確認（調剤と監査）

いよいよ薬を準備。医療用医薬品は約2万もの数があり、薬局には数百～数千品目の薬を置いているのが一般的ですが、薬には似た名前も多く、規格違いなどもあります。薬の準備には決してミスは許されません。そこで一旦、薬を取り揃えたところで、間違いがないかをあらためて慎重に再確認しています。また、錠剤の粉碎や塗り薬の混合、シロップ剤の調製、一包化（飲み方ごとに分包する）などの作業も必要に応じて行います。薬の量が多い場合や、このような作業がある場合にはどうしてもお時間がかかってしまいます。そして薬が揃ったところでもう一度、患者さんのこれまでの服用歴を確認し、薬と処方せんの内容を再確認。これで問題がないと判断した上で、ようやく薬

をお渡しできるのです。

待ち時間を大幅カットする新サービス

富永薬局では待ち時間を大幅に短縮し感染予防にも役立つサービスとして、処方せん薬を配達する『おくすり宅配便』を岡山・倉敷の10店舗で始めました。薬局で処方せん受付後に服薬指導（薬の説明）とお会計を済ませていただき、調剤した薬をあとからご自宅にお届け。時間のかかる「③薬の準備と再確認」を待っている必要がなくなり、薬局での滞在時間を最大95%カット（※1）できます。

計を済ませていただき、調剤した薬をあとからご自宅にお届け。時間のかかる「③薬の準備と再確認」を待っている必要がなくなり、薬局での滞在時間を最大95%カット（※1）できます。

（※1）当社比 （※2）おくすり宅配便をご利用いただける店舗 岡山市/富永薬局 労災病院前店、浦安店、福兵店、並木町店 倉敷市/富永薬局 林店、水島店、笹沖店、沖新町店、白染町店、とみなが薬局 美和店

【会社名】株式会社 富永調剤薬局 【代表者】富永民雄 【住所】岡山県岡山市南区築港緑町1-15-26

【事業内容】調剤薬局、各種介護サービス事業所

【HP】<https://kusuriya.co.jp/>

◎本件に関するお問い合わせは（株）富永調剤薬局 経営企画管理室 担当の光畑までお願い致します。

TEL：080-3769-6527

E-mail：[mitsuhata@kusuriya.jp](mailto:mitsu-hata@kusuriya.jp)

！ ◎当リリースは、下記が担当いたしました。こちらにもお気軽にお問い合わせください。ただし、文書の内容は、！
会員事業所様自身が作成されたものです。商工会議所が責任を負うものではありませんのでご了承ください。
本件担当：玉野商工会議所 指導課 平井 衣代 (TEL0863-33-5010)